

亘理町地震防災(揺れやすさ・地域危険度)マップ

揺れやすさマップ

「宮城県沖地震(単独型)」想定によるもの

- この「揺れやすさマップ」は、海溝型の地震である宮城県沖地震(単独型)を想定した場合の震度分布を作成し、100メートルメッシュ毎に震度の最大値を表示したものです。
- 想定した宮城県沖地震(単独型)は平均すると37年に一度、昭和53年(1978年)の宮城沖地震と同様の場所と規模で、同じように繰り返し起きていると考えられているもので、今後30年間の発生確率は99%と言われています。地震の大きさは、マグニチュード7.6を想定しています。
- なお、ここに示した震度は、地震の規模や震源からの距離により予想される、平均的な揺れの強さです。地震の発生の仕方によっては、揺れはこれより強くなったり、弱くなったりすることがあります。

